



いまばり 市議会だより



菅 利之



高木 雅史



村上奈津子



松浦 有彩



菅 正矢



森 茂



實成 重男



野本 貴士



内山 葉子



上村 悦男



丹下 大輔



壺内 和彦



森本 真博



永井 隆文



松田 澄子



達川雄一郎



羽藤 謙司



山岡 健一



越智 忍



渡部 豊



谷口 芳史



藤原 秀博



矢野 雄嗣



近藤 博



森 京典



平田 秀夫



加藤 明



寺井 政博

28人の新議員が
決まりました

Contents

議会役員・会派別議員名簿……	2	予算特別委員会委員長報告(概要)……	8
委員会構成……	3	議案の審議結果……	10
質疑・一般質問……	4	議会日誌……	12
委員会審査……	7	人事案件……	12

令和7年度 一般会計予算
813億円 原案可決

今治市議会HP
はこちら



2月28日の臨時会において、
議会役員と委員会の構成が決定しました。



議長
越智 忍



副議長
丹下 大輔



監査委員
永井 隆文

今治市議会 会派別議員名簿

会 派 名	所 属 議 員
きょうせいくらぶ 共 生 ク ラ ブ	○達 川 雄一郎 菅 利 之 野 本 貴 士 平 田 秀 夫
こうめいとう 公 明 党	○谷 口 芳 史 永 井 隆 文 渡 部 豊
けんよかい 権 輿 会	○山 岡 健 一 丹 下 大 輔 森 京 典 寺 井 政 博
せいふうかい 清 風 会	○森 本 真 博 上 村 悦 男 藤 原 秀 博
しんせいかい 新 政 会	○加 藤 明 司 松 浦 有 彩 内 山 葉 子 羽 藤 謙 司
そうこうかい 蒼 光 会	○壺 内 和 彦 村 上 奈 津 子 實 成 重 男
そうせいかい 創 政 会	○近 藤 博 高 木 雅 史 菅 正 矢 森 茂 越 智 忍
にほんきょうさんとう 日 本 共 産 党	松 田 澄 子
おとわかい 音 輪 会	矢 野 雄 嗣

会派届出順 令和7年2月28日 現在（議席順）

○会派代表者

委員会構成

●常任委員会

総務委員会

総務部、総合政策部、地域振興部、出納室、消防本部、消防署、市議会事務局、監査委員、選挙管理委員会、公平委員会及び固定資産評価審査委員会の各所管事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項

委員長 森 京典	村上奈津子 森 茂 達川雄一郎 渡部 豊
副委員長 羽藤 謙司	藤原 秀博

教育厚生委員会

健康福祉部、こども未来部、福祉事務所、市民環境部（環境衛生に関する事項を除く。）及び教育委員会の各所管事項

委員長 平田 秀夫	松浦 有彩 菅 正矢 實成 重男 丹下 大輔
副委員長 森本 真博	越智 忍

産業環境委員会

市民環境部（環境衛生に関する事項に限る。）、産業部及び農業委員会の各所管事項

委員長 壺内 和彦	菅 利之 高木 雅史 上村 悦男 永井 隆文
副委員長 内山 葉子	山岡 健一

建設水道委員会

建設部及び上下水道部の各所管事項

委員長 谷口 芳史	野本 貴士 松田 澄子 矢野 雄嗣 加藤 明
副委員長 近藤 博	寺井 政博

●議会運営委員会

議会の円滑な運営を図るため、議会運営委員会が設置されています。

委員長 達川雄一郎	内山 葉子 上村 悦男 壺内 和彦 近藤 博
副委員長 渡部 豊	寺井 政博

●特別委員会

特定の問題や事件について、特に審査や調査研究の必要がある場合、議会の議決により、特別委員会が設置されます。

予算特別委員会

委員長 寺井 政博	菅 利之 高木 雅史 松浦 有彩 菅 正矢
副委員長 渡部 豊	森 茂 實成 重男 野本 貴士 内山 葉子
	上村 悦男 壺内 和彦 森 京典

3月定例会のあらまし



今治市議会
(会議録の閲覧と検索)

閲覧期間
令和7年6月中旬以降



YouTube
(今治市議会)

閲覧期間
令和7年5月31日まで

今定例会は、6日から28日までの23日間の会期で開催され、6日の本会議では、令和6年度に関する補正予算等7議案が提案され、委員会審査を経て、いずれも原案のとおり可決しました。この後、令和7年度一般会計予算ほか40議案が提案されました。

12日から14日の3日間、9人の議員が提案された議案への質疑や一般質問を行い、理事者からの答弁を得ました。14日には議案1件が追加提案された後、提案された議案の委員会付託を行いました。

17日から24日の間、予算特別委員会、常任委員会を開催し、付託された議案等の審査を行いました。

28日の本会議では、審査を行った各委員会の委員長報告の後、議案について採決を行いました。続いて理事者から公平委員会委員の選任についてほか2件の追加提案があり、いずれも原案のとおり同意しました。この後、議会運営委員会から今治市議会個人情報保護条例の改正の発議があり、原案のとおり可決し、今定例会を閉会しました。

3月定例会

質疑・一般質問



近藤 博
(創政会)

2期目の市政運営について

Q 目指そうとしている
今治市の未来とは

A 今治の多くの熱意あふれる市民の皆さまとともに、「坂の上の雲」を目指して、しっかりと前を見つめ、今治の未来を切り拓いていく。

Q 公約のうち特に注
力したい取組につ
いて

A 縦割りの組織や事業の枠を飛び越えて「横軸で括る」という発想を取り入れた「壁の突破」、「脱・衰退」、「瀬戸内の世界都市」という3つの横軸的なテーマである。

まずは、「壁の突破」について、市民の皆様が直面する様々な「壁」を

打ち破り、誰もが安心して住み続けることのできる環境を整える。

次に、「脱・衰退」について、今治を一度離れた若者や女性に「戻ってきたい」と思ってもらえるよう「ふるさと」としての魅力を高めるための施策を展開し、本市の人口を社会増に転換させたい。また、時代のニーズに沿った公共交通のあり方を模索し、地域の足の確保対策にも注力する。さらに、「しまなみ海道『実質』無料化」に向けて、国や県に様々な提案をし、島しょ部の皆さんの生活環境の充実にも力を入れる。

最後に、「瀬戸内の世界都市」を目指す。世界に冠たる「海事都市」、「今治タオル」、世界のサイクリストの聖地「しまなみ海道」、世界の舞台での戦いを目指す「F C 今治」、そして丹下健三先生が描いたまちの姿や建築群、こうした世界に誇り得る地域資源の魅力をさらに磨き上げ、地域の発信力を強化する。



壺内 和彦
(蒼光会)

中心市街地グランドデザインについて

Q 新たな施設整備だけでなく、商業や文化、交流の場を一体的に整え、歩行者が回遊しやすい仕組みや、地元

の特色を生かした街づくりが重要視されますが、今後どのように市民参画を促し、中心市街地グランドデザインを進めていくのか。

A 行政主導ではなく、市民の皆さん自ら関わっていただけるよう、ボトムアップ型の検討手法を取り入れています。納得と共感を得ながら議論を進めていき、魅力的なまちへと進化させるため、覚悟を持って取り組んでまいりたいと

思います。

シビックゾーンの再編について

Q 公共施設の集約や再配置にあたっては、ソフト面の充実、まちの回遊性にぎわいの創出につながるような仕組みが必要です。利用しやすく、まちの魅力向上にもつながるような、シビックゾーンの再編をどのように考えているか。

A 市民の皆様様の活動や行政サービスの利便性を向上させ、より使いやすく、魅力的なエリアとしての再編整備が必要であると考えています。如何にして機能が重複することなく効率的・段階的に、相乗効果や既存施設の活用など、行政とともに、まちに関わる人々が主体的に参画し、知恵を出し合いながら共に取り組んで参ります。



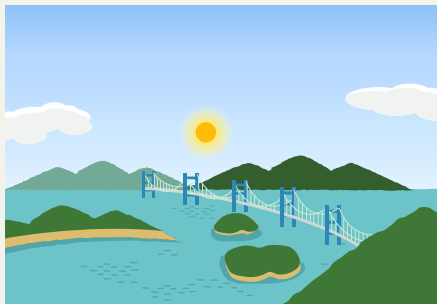
平田 秀夫
(共生クラブ)

合併20周年記念事業の総括について

Q 今治市合併20周年記念事業の総括について伺う。

A 合併して20年の節目を迎えるにあたり、今一度「ふるさと今治」のあるべき姿を市民の皆さんと共に考え、改めて地域の絆を取り戻し、12地域が強く結ばれた「大今治家」を築き上げたいという思いで、合併20周年の記念事業に取り組んだ。

多種多様な事業を展開し、「むすんだ絆、つながる未来」を合言葉に、12の家族が1つになって取り組んだことにより、人と人、地域と地域のつながりが一層強固になった。



た。

記念事業の大きな成果の1つとして、今治みらい発掘プロジェクトを担ってくれた隊員の皆さんの成長があり、これからの今治を担う若者世代を中心に構成された154名のメンバーが1年間、能動的に地域に分け入り、今治の未知なる可能性を見出してくれた。

これから、多くの市民の皆さんとともに、「未来志向」で今治の魅力を磨き上げ、記念事業で結んだ絆を、未来へとしっかりとつないでいく。



渡部 豊
(公明党)

災害用井戸の整備について

Q 昨年の能登半島地震の際には、浄水場や水道管が破損し最大でおよそ13万戸に及ぶ断水が起き、生活用水などが著しく不足する深刻な事態に陥りました。災害時に健康を損ねることなく生活を維持するための水、そのほとんどは生活用水、これをどう供給するかを考えると、井戸水の役割は大きいと思います。

A かつては多くの家庭にあった「井戸」ですが、近年その数はめっきり減少してきました。しかし、昨年の能登半島地震や奥能登豪雨災害のような大規模な自然災害が多発する中、非常

時の水源として、井戸の活用は有効であると認識しております。本市には、飲料水として利用できる水質調査を行った井戸が19か所ございますが、何れも個人所有の井戸であり、災害時協力井戸として、登録されておられません。

今年1月に大新田公園の施設改修に合わせ、新たに災害時に取水が出来るステンレス製の手押しポンプを1基設置いたしました。今後も施設の改修などに合わせ、所管部局とも連携を図ることにし、まずは避難所等に指定されている公共施設に関して、井戸の災害時利用について検討を進めたいと考えております。

ほかの質問

- ・火災・救急・救助の対応状況と、消防活動の向上について
- ・慢性閉塞性肺疾患（COPD）重症化予防の推進について
- ・本格稼働する重層的支援体制整備事業に期待される効果について



山岡 健一
(権輿会)

しまなみ海道実質無料化の実現に向けた取組について

Q しまなみ海道実質無料化に向け、プロジェクトチームや検討会議を設置し取り組まれています。取組の状況、これからのように進んでいくのかお聞かせください。

A これまでの4年間、通行料の負担軽減に向けて、交通費支援事業、通学費助成事業など大幅に新設・拡充してまいりました。また、本庁・支所間オンライン相談窓口の整備、移動市役所の実装などにも取り組んでいます。また、オンライン診療の導入、移動販売の拡充や店舗の誘致など、買物環境のさら

なる向上などにも取り組みたいと思います。

今後の取組は、しまなみ地域にお住いの皆さんが「生活目的」で負担されている通行料年間約9億円のうち「その一部だけでも助成することはできないのか」との思いがございしますが、それを市単独で支援を行う場合には毎年、数億円規模の一般財源が必要となります。こうした現実の数字も踏まえながら、関係機関のご協力、市民の皆さんの納得と共感もいただきながら、これまでよりも一歩踏み込んだ具体的で持続可能な負担軽減策、利用促進策の検討を進めたいと考えています。

なお、しまなみ地域の皆さんから要望の強かった「島しょ部から大学・短期大学・専門学校などへの通学費助成」「小児科診療など専門的な診療を受ける場合の通行費の支援」については、前向きに議論をしてまいります。



松田 澄子
(日本共産党)

保護者の負担軽減について

Q 学校給食の無償化について現在、国において令和8年度から小学校は実現を目指し、中学校はできる限り速やかな実現に向け審議されているが、今治市も令和7年度から実現できないか伺う。

A 今治市としては、国の方針に従い準備し、来年度も負担軽減のため一食あたり20円の給食費補助を考えている。

Q 3歳以上児は、令和元年10月から幼児教育・保育の無償化で保育料が、無償化の対象になった。保育料に含まれていた副食費は、対象外となっている。3歳以上

上児の誰もが、給食費の心配なく無償化することを望むが、考えを伺う。また、3歳未満児の保育料については、非課税世帯や多子家庭の無料もあるが、未満児の保護者負担軽減についても伺う。

A 3歳以上児の給食費の無償化を実施した場合、試算で毎年約1億1千万円で主食費を含めると大きな財政負担を伴う。3歳未満児の保育料も1億4千万円と運営費が約9千3百万円で約2億4千万円が必要となり、国の援助なく実施するのは困難である。

Q 子育てしやすい環境づくりについて

A 「今できることは、すぐにやる。すべてやる。」子育ての理想郷の実現をめざす。

ほかの質問

・高齢者への支援について



上村 悦男
(清風会)

議案第13号「令和7年度今治市一般会計予算」について

Q フリースクール利用児童生徒支援事業費は、市内の不登校児童生徒が学校以外の場で教育を受ける機会の確保を図るため、通所費一月あたり補助対象経費の3分の1に相当する額（上限1万円）を保護者等に助成しようとするものである。

なぜ、本市では補助額を補助対象経費の3分の1に相当する額としたのか、また、対象要件は何か。

A 多様な居場所として、以前より県定施設のフリースクールに対し補助を行ってきたが、令和7年度からは、愛媛県内では唯一、フ

リースクールを利用する児童生徒に対しても補助を行い、誰一人取り残すことのない教育の充実を図っていく。

補助額については、フリースクールの利用料が全国平均で月3万円程度となっているため、少しでも保護者の負担軽減になるよう所得制限を設けることなく、一人につき1万円を上限に、利用料の3分の1の額とした。これは、他県の数少ない取組状況の中で、まず、県内初の第一歩としてスタートすべく決定したものである。

また、積算根拠は、現在、利用している児童生徒と、今後の利用者が増える可能性に鑑み、利用者数を30名程度として見込んでいく。

続いて、対象者は、本市ガイドラインにより認定した施設を利用して児童生徒とし、それぞれに補助を行う。

ほかの質問

・今治市における教育行政の今後の展開について



谷口 芳史
(公明党)

議案第35号「今治市路上喫煙の防止に関する条例制定について」及び議案第36号「今治市美しいまちづくり条例制定について」

Q これまでもボランティア活動などを通じて感じていたタバコの吸い殻やごみ、空き缶など道路へのポイ捨ての問題を解消するために条例や禁止区域の指定などで市民に意識啓発をするべきであるとの質問をしたがこの2つの条例は市民へのタバコやごみの問題意識啓発になるものと考えている。これらの条例制定の趣旨について伺う。

A ごみのポイ捨てや路上喫煙の防止は意識改革が何よりも大切である。多くの自治体で「生活環境の保全や「公

ほかの質問

衆衛生の確保」等を目的とした条例が制定されている。本市でも路上喫煙の防止や美しいまちづくりに関する条例を提案したのは今治にお住まいの方、訪れてくださる方、すべての方が気持ちよく過ごせる街とするためには「美しいまちづくり」が不可欠なものであるとの思いからであり、住みたい田舎ベストランキング3年連続4冠の評価に恥じることもない、清潔できれいな真に住みやすい美しさを期待している。今回提案したそれぞれの条例を市民の皆さんの意識醸成の核とし、「路上喫煙防止」と「ごみのポイ捨て禁止」を市民共通の課題と位置づけることで市民総参加による「美しいまちづくり」を推進してまいりたい。

ほかの質問

・今後の美しいまちづくりについて

・市立図書館について

・児童生徒のインターネット利用について



内山 葉子
(新政会)

しまなみ海道通行料金の負担軽減について
1 医療目的での通行料金支援及び現状について
2 介護者への通行料金支援について

Q 高齢者の方からは一番に「医療目的での利用料金が生活の中で毎月一番負担。せめて一部割引支援してほしいとの要望をお聞きする。

頻繁な通院による経済的負担が高齢者の家計をこの物価高の状況時に余計に圧迫している。早急に医療目的での通行料金支援、介護者への通行料金支援としてのしまなみ海道の通行料金の軽減措置を求める。

A 島しょ部にお住いの方のうち、31.3%の方が「かかりつけの医療機関を旧今治市内にお持ちと推測すると、およそ4千800人の方が通院のために、しまなみ海道を利用されていることになる。医療目的での「しまなみ海道」実質「無料化」への取組には、既に、妊産婦健診や小児救急に対する通行料助成等の支援を実施しているが、通行料の負担を軽減するための各種方策や、島しょ部3島内で日常生活が完結できる環境の創出について検討を重ねてまいる。

ほかの質問

- ・今治市消防本部及び消防署の風通しのよい組織体制づくりについて
- ・不登校児童生徒の学びの場の確保と環境整備について

委員会審査

総務委員会

運賃の払戻しに要する手数料に係る規定を定めるため、所要の改正をしようとするもの。

今治市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び今治市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例制定について

一般職の職員の給与に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び国家公務員退職手当法の改正等に伴い、所要の改正をしようとするもの。

今治市サイクルステーション条例を廃止する条例制定について

今治市サイクルステーション条例（大三島サイクルステーション、湯ノ浦サイクルステーション）を廃止しようとするもの。

今治市職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例制定について

国家公務員等の旅費に関する法律の改正に伴い、所要の改正をしようとするもの。

今治市さざなみ渡船条例及び今治市せきせん渡船条例の一部を改正する条例制定について

職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例制定について

消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の改正に伴い、消防団員退職報償金の勤務年数区分に、新たに「35年以上」の区分を追加するもの。

教育厚生委員会

今治市執行機関の附属機関設置条例の一部を改正する条例制定について

今治市ネウボラ拠点施設整備・運営事業者選定委員会を設置しようとするもの。

今治市開発総合センター条例の一部を改正する条例制定について

伯方開発総合センターの大会議室、応接室兼会議室及び応接室の供用開始に伴い、使用料を設定しようとするもの。

今治市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例制定について

業の運営に関する基準を定める条例制定について
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の改正に伴い、所要の改正をしようとするもの。

今治市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例制定について

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、所要の改正をしようとするもの。

今治市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定について

児童福祉法の改正に伴い、乳児等通園支援事業の実施における設備及び運営の基準を定めようとするもの。

今治市路上喫煙の防止に関する条例制定について
路上喫煙を防止すること

により、望まない受動喫煙の機会の低減に寄与し、もって快適な生活環境の保持に資することを目的とするもの。

伯方支所跡地活用事業公民館・体育館等整備に係る工事請負契約の変更に
ついて

アスベスト撤去工事等の追加及び建築資材等の物価上昇に対応するもの。

産業環境委員会

今治市美しいまちづくり
条例制定について

空き缶等及び吸い殻等の投げ捨て並びに飼犬のふんの放置を防止することにより、市民総参加による美しいまちづくりを推進するもの。

建設水道委員会

今治市建築関係手数料条例の一部を改正する条例
制定について

建築基準法及び建築物

のエネルギー消費性能の向上等に関する法律の改正に伴い、所要の改正をしようとするもの。

今治市営住宅条例の一部
を改正する条例制定につ
いて

吉海椋名団地、吉海本庄団地及び吉海福田C団地を廃止しようとするもの。

今治市小規模下水道条例
の一部を改正する条例制
定について

山之内農業集落排水処理施設を廃止しようとするもの。

今治市小規模下水道事業
受益者分担に関する条例
の一部を改正する条例制
定について

山之内負担区を廃止しようとするもの。

今治市道路法第24条の2
の規定に基づき駐車料金を徴収する今治市自動車
駐車場に関する条例の一
部を改正する条例制定に

ついて

駐車料金の額、その徴収方法等を変更するため、所要の改正をしようとするもの。

今治市水道の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例制定について
水道法施行令の改正に伴い、所要の改正をしようとするもの。

今治市企業職員の給与の
種類及び基準を定める条
例の一部を改正する条例
制定について

人事院の給与勧告に鑑み、特定任期付職員業績手当を廃止し、特定任期付企業職員に勤勉手当を支給しようとするもの。

市営土地改良事業の施行
について

市営土地改良事業を施行するもの。（上徳地区、
宅間地区）

予算特別委員会委員長報告（概要）

3月6日、17日、18日及び19日に予算特別委員会を開催しました。以下、審査の過程において議論された主な事項について、その概要を申し上げます。

■議案第6号「令和6年度 今治市一般会計補正予算（第8号）」

Q いまばり暮らし応援券事業について、令和5年度に実施したときは、一世帯当たり4,400円分のおこめ券を配付していたが、今回、一人当たり2,200円分に変更した経緯について。

A 「子供が複数いる世帯も単身世帯も同じ金額なのか」という意見があり、今回は一人一人に配付する。

■議案第13号「令和7年度 今治市一般会計予算」

歳入

Q 1款市税に関して、前年度比22.1%の増加を見込んでいる要因について。

A 個人住民税については、定額減税の減額や個人所得の上昇を見込んだ結果、増加となっている。

Q 19款繰入金に関して、こども未来基金繰入金の対象について。

A 乃万保育所の仮設園舎設置にかかる費用に充当しようとするものである。

歳出2款総務費

Q 職員研修費のうちDX人材育成研修に関して、研修の対象人数について。

A 全体講習で100名程度を対象としており、その中から30名程度を抽出しグループワークを行い、最終的には成果発表までを予定している。

Q デジタル未来推進費に関して、総合案内チャットボットは生成AIで対応するのか。また、受付窓口を設置する接客アバターとはどのようなものか。

A AIチャットボットは既にホームページ等で活用しているが、回答率は総質問数の70%程度であり、残り30%の手入れに多くの時間を要していることから、生成AIを活用したシステムを構築しようとするもの。

するものである。また、今回導入する接客アバターについては、チャットボットの仕組みを活用しながら、大型ディスプレイを設置し、アバターによる音声窓口案内や、観光客向けに特化したメニューの追加などを考えている。

歳出3款民生費

Q 防犯灯設置費等支援に関して、現在LED化されていない防犯灯はどの程度あるのか。また、過去の説明では約10,000灯を10年かけて更新するとしていたが、令和7年度からの5年間で完全LED化を目指すことになった理由について。

A これまでにLED化したものが約7,000灯であり、残り約8,000灯である。また、地元住民からの早期対応の要望を受け、さらには電気料金の削減にもつながることから、年間1,700灯更新し、5年間での完了を目指す。

Q ウッドスタート事業に関して、地元産材の使用予定と進捗状況について。

A 現在は既製品の木のおもちゃを購入し配布しているが、地元産材を地元事業者で調達できるよう準備を進めており、地産地消による木育に向けて、できる限り早い段階で地元産材へ移行したい。

歳出4款衛生費

Q プレコンセプションケア事業、いわゆる妊娠前の健康管理に関して、対象者が中・高・大学生と幅広くになっている理由について。

A プレコンセプションケアの目的は、若い頃から体のことをしっかりと考え、将来の妊娠に備えて必要な知識を身につけることであり、中学生の出前講座でのふれあい体験や、高校生の授業、大学生の成人式等を活用した周知啓発といった、それぞれの対象に応じた取組である。

歳出6款農林水産業費

Q 食と農のまちづくり推進費に関して、学校給食における地元食材活用に係る補助を継続する中で、今回新たに有機米の購入補助をすることについて、有機米にしたらコストが高くなると思うが、購入費用に対してどのくらい補助を上乗せすることになるのか。

A 学校給食に提供可能な数量を聞き取りし、3,930キログラム分の差額として114万5,000円を補助するものである。

Q 治水施設水位AI予測システム整備について、実施地区の選定理由について。

A 豪雨などで雨が降った場合に、頻繁に浸水する地区として、鳥生地区、桜井地区、近見地区の3地区が挙げられ、これらを順次整備していく中で、令和6年度の鳥生地区に続いて、次年度は桜井地区とした。

歳出7款商工費

Q デジタル給付業務委託料に関して、どのような委託先が想定されるのか。

A 実証事業では、J-Coinを取り扱うみずほ銀行であったが、その他の銀行や事業者でもキャッシュレス決済システムを扱っていることから、多くの事業者が参加できると見込んでいる。仕様をしっかりと固めて、プロポーザル方式により事業者を選定したい。

Q MIC E機能整備基礎調査委託料に関して、調査内容について。

A バリシップをはじめとする展示会や国際会議の実施に必要な規模、常時集客が見込まれる機能、設置場所などについて調査するものであるが、周辺施設の機能とも、相乗効果を十分に発揮できるような調査としたい。

歳出8款土木費

Q 道路橋りょう補修事業費に関して、今治市に橋がどのくらいあり、修繕がどこまで行き届いているのか。

A 令和6年度末時点で、約1,400ある橋の中で、補修が必要であったものが153橋、うち修繕済が98橋、補修率にして64%となっている。

Q 自然公園整備費に関して、亀老山展望公園の今回の整備事業の目的について。

A 更なる魅力向上を目的としている。ただ、展望施設も31年が経過し、防水工事等の老朽化対策の必要性も生じていることから、今後の検討課題としている。

歳出10款教育費

Q フリースクール利用児童生徒支援の補助対象及びガイドラインに示された要件について。

A フリースクールを認定するための選定基準を定めたガイドラインを作成しており、ガイドラインに基づき認定したフリースクールを利用している児童生徒のみが対象となる。要件については、安定的な運営ができる財務状況であること、相談や学習機会の提供を行う民間の施設であること、学校や教育委員会と連携し、本市の出席扱いの要件を満たすことなどである。

Q ジュニアアスリート競技能力向上プロジェクトについて、愛媛県で行っている事業と同様の内容を市でも実施するのか。また、対象者の選定方法について。

A 愛媛県の事業は複数年をかけて競技適性を見極めるのに対し、本事業は本人の基礎能力を向上させていくものである。対象者の選定方法については、教育委員会と連携しながら、スポーツテストの上位者のうち、希望者を対象としていきたい。

■議案第17号「令和7年度 今治市港湾事業特別会計予算」

Q ガントリークレーンの県内での利用状況について。

A 今治港のコンテナ取扱量を令和5年と比較すると、令和6年は若干の増加傾向にある。令和5年のコンテナ取扱量実績は、県内で5番目であり、松山港を除いて全体として減少傾向である。

■議案第23号「令和7年度 今治市水道事業会計予算」

Q 水質検査委託料について、どのような検査が行われているのか。また、全国的に話題になっている有機フッ素化合物（PFAS）に関してもこの検査委託の中で行っているのか。

A 水道の基本検査51項目に係る検査や、クリプトスポリジウムの検査をしている。有機フッ素化合物（PFAS）についても、当市の水質検査センターで検査できており、直近では、令和7年1月に検査し、すべて基準値の10分の1以下という結果が出ている。

■議案第26号「令和7年度 今治市下水道事業会計予算」

Q 埼玉県で下水道での事故等もあったが、管路調査等委託料について。

A 合流地区の管渠の清掃調査、或いは緊急で清掃調査が必要になった場合の予算であり、埼玉県の事故を踏まえた点検、調査については、ストックマネジメント計画施設点検調査委託料で実施する予定であり、その経費として2,080万円を計上している。

令和7年2月臨時会 議案の審議結果

事件番号	件 名	結 果	事件番号	件 名	結 果
		2月28日議決			
	議長の選挙	投 票			
	副議長の選挙	投 票			
発議 1	今治市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）	報告 1	専決処分について ・損害賠償額の決定及び和解について ・刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例制定について ・今治市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例及び今治市市税条例の一部を改正する条例制定について ・損害賠償額の決定及び和解について ・損害賠償額の決定及び和解について ・損害賠償額の決定及び和解について	受 理
発議 2	特別委員会の設置について	原案可決（全会一致）	議案 2	副市長の選任について	原案同意（全会一致）
	常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任	選 任	議案 3	監査委員の選任について	原案同意（全会一致）
	特別委員会委員の選任	選 任	議案 4	教育委員会委員の任命について	原案同意（全会一致）
議案 1	専決処分について ・令和6年度 今治市一般会計補正予算（第7号）	原案承認（全会一致）	議案 5	監査委員の選任について	原案同意（全会一致）
				常任委員会及び議会運営委員会の所管事務調査について	承 認

令和7年3月定例会 議案の審議結果

事件番号	件 名	結 果	事件番号	件 名	結 果
		3月6日議決			3月28日議決
議案 6	令和6年度 今治市一般会計補正予算（第8号）	原案可決（賛成多数）	議案 13	令和7年度 今治市一般会計予算	原案可決（賛成多数）
議案 7	令和6年度 今治市船舶交通特別会計補正予算（第2号）	原案可決（全会一致）	議案 14	令和7年度 今治市用地取得特別会計予算	原案可決（全会一致）
議案 8	令和6年度 今治市港湾事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決（全会一致）	議案 15	令和7年度 今治市墓園事業特別会計予算	原案可決（全会一致）
議案 9	令和6年度 今治市介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決（全会一致）	議案 16	令和7年度 今治市船舶交通特別会計予算	原案可決（全会一致）
議案 10	今治市行政組織条例等の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）	議案 17	令和7年度 今治市港湾事業特別会計予算	原案可決（全会一致）
議案 11	今治市基金条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）	議案 18	令和7年度 今治市鉱泉供給事業特別会計予算	原案可決（全会一致）
議案 12	船舶交通特別会計への繰入額の変更について	原案可決（全会一致）	議案 19	令和7年度 今治市駐車場特別会計予算	原案可決（全会一致）
			議案 20	令和7年度 今治市国民健康保険特別会計予算	原案可決（全会一致）
			議案 21	令和7年度 今治市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決（全会一致）

事件番号	件 名	結 果	事件番号	件 名	結 果
議案 22	令和7年度 今治市介護保険特別会計予算	原案可決（全会一致）	議案 42	今治市小規模下水道事業受益者分担に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）
議案 23	令和7年度 今治市水道事業会計予算	原案可決（全会一致）	議案 43	今治市道路法第24条の2の規定に基づき駐車料金を徴収する今治市自動車駐車場に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）
議案 24	令和7年度 今治市簡易水道事業会計予算	原案可決（全会一致）	議案 44	今治市水道の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）
議案 25	令和7年度 今治市工業用水道事業会計予算	原案可決（全会一致）	議案 45	今治市企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）
議案 26	令和7年度 今治市下水道事業会計予算	原案可決（全会一致）	議案 46	今治市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）
議案 27	今治市執行機関の附属機関設置条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）	議案 47	今治市消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）
議案 28	今治市職員の勤務時間、休暇に関する条例及び今治市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）	議案 48	伯方支所跡地活用事業公民館・体育館等整備に係る工事請負契約の変更について	原案可決（全会一致）
議案 29	今治市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）	議案 49	市営土地改良事業の施行について（上徳地区）	原案可決（全会一致）
議案 30	今治市建築関係手数料条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）	議案 50	市営土地改良事業の施行について（宅間地区）	原案可決（全会一致）
議案 31	今治市開発総合センター条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）	議案 51	船舶交通特別会計への繰入れについて（令和7年度）	原案可決（全会一致）
議案 32	今治市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例制定について	原案可決（全会一致）	議案 52	港湾事業特別会計への繰入れについて（令和7年度）	原案可決（全会一致）
議案 33	今治市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例制定について	原案可決（全会一致）	議案 53	はしご車製造請負契約の変更について	原案可決（全会一致）
議案 34	今治市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定について	原案可決（全会一致）	議案 54	公平委員会委員の選任について	原案同意（全会一致）
議案 35	今治市路上喫煙の防止に関する条例制定について	原案可決（全会一致）	議案 55	人権擁護委員候補者の推薦について	原案同意（全会一致）
議案 36	今治市美しいまちづくり条例制定について	原案可決（全会一致）	議案 56	教育委員会委員の任命について	原案同意（全会一致）
議案 37	今治市さざなみ渡船条例及び今治市せきせん渡船条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）		選挙管理委員及び補充員の選挙	指 名 推 選
議案 38	今治市サイクルステーション条例を廃止する条例制定について	原案可決（全会一致）		愛媛県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙	指 名 推 選
議案 39	道の駅今治湯ノ浦温泉条例制定について	原案可決（全会一致）	発議 3	今治市議会個人情報保護条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）
議案 40	今治市営住宅条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）		常任委員会の所管事務調査について	承 認
議案 41	今治市小規模下水道条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）			

議案等に対する賛否状況

賛否の分かれた案件の賛否状況を記載しています。																												
議員名 事件番号等	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
	菅利之	高木雅史	村上奈津子	松浦有彩	菅正矢	森成茂	實重男	野本貴士	内山葉子	上村悦男	丹下大輔	壺内和彦	森本真博	永井隆文	松田澄子	達川雄一郎	羽藤謙司	山岡健一	越智忍	渡部豊	谷口芳史	藤原秀博	矢野雄嗣	近藤博典	森京夫	平田秀夫	加藤政明	寺井政博
令和7年第2回定例会（令和7年3月6日議決分）																												
議案 6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年第2回定例会（令和7年3月28日議決分）																												
議案 13	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○
※ ○：賛成 ×：反対																												
※ 越智 忍議員は、議長職のため表決に加わっておりません。																												



議会日誌



令和6年12月

2日 教育厚生委員会

9日 四国中央市議会議長、副議長就任挨拶のため来局

19日 会派代表者会議

” 広報広聴特別委員会

令和7年1月

6日 藤原議長、達川副議長2025年賀交歓会出席のため松山市へ出張

16日 島根県江津市議会議員視察

17日 青森県弘前市議会議員視察

” 藤原議長、達川副議長東予地区市議会議長会定期総会出席のため西条市へ出張

22日 静岡県富士市議会議員視察

23日 沖縄県うるま市議会議員視察

27日 静岡県富士宮市議

28日

山梨県山中湖村議会議員視察

29日

福島県相馬市議会議員視察

2月

20日 新議員議会活動等説明会

” 議員協議会

” 議員協議会

25日 会派代表者会議

” 議員協議会

” 議員協議会

「市議会だより」のアプリ配信



マチイロ

マチイロ

検索

無料アプリ「マチイロ」を利用してスマートフォンなどで閲覧できるようになりました。
※アプリは無料で利用できますが、所定の通信料がかかります。

人事案件（敬称略）

2月28日の臨時会、3月28日の定例会において、次の方々を選任等することに決定しました。

副市長の選任

・土居 忠博

監査委員の選任

・木原 盛展

教育委員会委員の任命

・山本 泰正（再任）
・高橋 典子（新任）

公平委員会委員の選任

・矢野 真之（再任）
・越智 祐年（新任）
・木原 元喜（新任）

人権擁護委員候補者の推薦

・八木 良二（再任）

選挙管理委員の選挙

・芥川 享子（再任）
・飯尾 隆哉（新任）
・原 竜也（新任）
・津村 侑子（新任）

選挙管理委員補充員の選挙

・渡邊 徹（新任）
・安野伊佐男（新任）
・胡井 裕志（新任）
・曾我部 通（新任）

愛媛県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

・土居 忠博 副市長
・藤原 秀博 議員

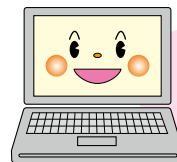
市議会に対するご意見・ご要望をE-mailまたはFAXでお寄せください。お寄せいただいたご意見・ご要望は、今後の参考とさせていただきます。

E-mail: gikai@imabari-city.jp

市議会ホームページへアクセスしてみませんか



アドレス <https://www.city.imabari.ehime.jp/gikai/>



市議会の活動をより詳細にお伝えするため、ホームページを開設しています。ぜひアクセスください。

議会運営委員会

委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
寺井	近藤	壺内	上村	内山	渡部	達川
政博	和彦	悦男	葉子	豊	達川	雄一郎

市議会を傍聴してみませんか — 市政と議員の活動を知るよい機会です —

本会議の当日、市役所本館市民課裏入口から2階へお上がりください。受付で住所・氏名などをご記入の上、傍聴席にお入りください。定員は80人です。その他詳しいお問い合わせは市議会事務局まで。

*傍聴される方は、係員の指示に従ってください。